

2022年7月8日

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証プライム)

マネックスグループ、GPIFが採用するESG投資の代表的指数 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

マネックスグループ株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 松本大）は、GPIFが採用するESG投資の代表的指数である「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されたことをお知らせします。なお、オンライン証券または暗号資産取引を主力事業とする企業として本インデックスの構成銘柄に選定されたのは当社が初となります。

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築されるインデックスです。各セクターにおいて、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラル※となるよう設計されています。

当社がかねて、ESG／サステナビリティ活動が当社事業と不可分であり、中長期的な企業価値向上に資するとの考えのもと、様々な取組みを推進してきました。昨年は、持続的な企業価値の増大を図るため、本業を通じた環境課題への取組みを開始し、加えてサステナビリティ・ステートメントを定め、コーポレートサイト上での情報開示を充実させるなど対応を進めてまいりました。これらの結果として、当社は、この度 GPIF が採用する「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。本インデックスの構成銘柄に選定されたことで、今後は、個人投資家のみならず機関投資家の皆さまからも広く注目していただくきっかけになることを期待しています。

当社は、今後も「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄としてのスコア改善に努めることで、持続可能な社会の実現に向けて貢献していることを発信してまいります。そして企業理念「個人の生涯バランスシート最良化」の実現を目指した取組みによって、全てのステークホルダーの皆さまから将来にわたって必要とされる企業となれるよう、長期的かつ持続的に企業価値を高めていきます。

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index について

<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>

マネックスグループの ESG／サステナビリティの取組みは、以下をご参照ください。

<https://www.monexgroup.jp/jp/esg.html>

※業種の偏りが発生することを避けるため、親インデックスである FTSE Japan All Cap Index の業種比率を考慮し構成銘柄を選定。

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698